（別添資料１）

事業所名　あいでぃえーる きっず 柏　２号店

支援プログラム

作成日　2026 年　11 月　2 日

法人（事業所）理念	すべての方々の理想像を支援し、エールを送り、日本国内の理想を求める方達のパートナーとして、自分らしく生きられる未来を創造する。				
支援方針	・子どもの発達段階を丁寧に捉え、個別性・主体性を尊重した支援を行う ・保護者や関係機関と連携し、安心して通える環境を整える				
営業時間	10 時　30 分から　18 時　0 分まで		送迎実施の有無	あり　（なし）	
	支　援　内　容				
本人支援	健康・生活	子どもが心身ともに安定した生活を送るため、基本的生活習慣の形成と生活力の向上を支援します。 児童発達支援では、身辺自立（着替えや片付け）の基礎的な力を育む支援を行います。			
	運動・感覚	身体を動かす活動を通じて、運動機能や感覚の発達を促します。 リズム運動、体操、ゲーム性のある運動遊び等を取り入れ、楽しみながら体の使い方を身につけられるよう支援します。 感覚特性に配慮し、無理のない形で感覚刺激を経験できる環境を整えます。			
	認知・行動	物事を理解し、適切に行動する力を育てます。 視覚的支援や構造化を取り入れ、活動の見通しを持てるよう支援します。 色、形、数、時間、空間などの基本的な概念や、物事の因果関係などを理解できるよう支援します。			
	言語 コミュニケーション	言語理解および表出力、他者とのコミュニケーション能力の向上を目指します。 子どもの発達段階に応じて、言葉、身振り、絵カード等を活用し、自分の気持ちや考えを伝える経験を積み重ねます。 集団活動や日常的なやりとりを通じて、相手の話を聞く力や適切な伝え方を身につけられるよう支援します。			
	人間関係 社会性	集団の中で他者と関わる力や社会性を育みます。 小集団活動や協同作業を通じて、順番を守る、役割を理解する、協力するなどの経験を積み重ねます。 就学に向けて社会参加を見据えた対人関係スキルの習得を意識した支援を行います。			
家族支援	保護者との連携を大切にし、家庭と一体となった支援を行います。 日々の情報共有や定期的な面談を通じて、子どもの成長や課題を共有し、家庭での関わり方について助言を行います。 必要に応じて、保護者の不安や悩みに寄り添った相談支援を実施します。		移行支援	成長や環境の変化に応じた円滑な移行を支援します。 児童発達支援から放課後等デイサービスへの移行、就園・就学・進級等の節目において、関係機関と連携し、情報共有を行います。 子どもが安心して次の生活段階に進めるよう、段階的な支援を行います。	
地域支援・地域連携	地域の関係機関と連携し、子どもと家庭を地域全体で支える体制づくりに努めます。 学校、相談支援事業所、医療機関等と必要に応じて情報共有を行い、包括的な支援を目指します。 地域行事や交流活動を通じて、社会参加の機会を提供します。		職員の質の向上	支援の質を維持・向上させるため、職員の研修やケース検討を定期的に実施します。 内部研修や外部研修への参加を通じて、専門知識や支援技術の向上を図り、子ども一人ひとりに適した支援を提供します。	
主な行事等	季節活動や体験活動を通じて、楽しみながら社会性や生活力を育みます。 季節活動、レクリエーションを実施し、成功体験や達成感を得られる機会を提供します。				